

広報ひらつか

№276 (10月号)

昭和49年10月15日 / 神奈川県平塚市役所発行 / 編集・企画部広報課 / 発行所 平塚市役所 電話(22) 1700-1代線
毎月15日 / 74,000部 / 全世帯配布 / 昭和31年10月3日 第三種郵便物認可 郵便番号254



元気に走る子、供たちも原小で

次の世代のために

すすむ学校建設

五年間に十校新設

九月十七日の平塚市議会本会、昭和四十九年度予算案が、賛成多数で可決された。この中で、平塚市が、今後五年間に十校の新設を計画していることが明らかになった。これは、急激に増加している児童生徒の増加に対応するためである。平塚市は、今後五年間に十校の新設を計画している。これは、急激に増加している児童生徒の増加に対応するためである。平塚市は、今後五年間に十校の新設を計画している。これは、急激に増加している児童生徒の増加に対応するためである。

よりよい学校環境を

児童生徒数

昭和四十九年度、一月一日現在の児童生徒数は、小学校が九千九百七十八人、中学校が九千九百七十八人、合計一億九千九百七十八人である。これは、昭和四十八年度に比べて、それぞれ約千名ずつ増加している。この増加は、平塚市の人口増加と関係がある。平塚市は、今後五年間に十校の新設を計画している。これは、急激に増加している児童生徒の増加に対応するためである。

今月の顔

>137<



キャンパスに向う牧野さん

牧野元次郎さん

平塚市議会議員の牧野元次郎さん。彼は、平塚市で長く生活しており、地域の発展のために尽力している。彼は、平塚市で長く生活しており、地域の発展のために尽力している。彼は、平塚市で長く生活しており、地域の発展のために尽力している。彼は、平塚市で長く生活しており、地域の発展のために尽力している。

公共用地の先行取得



9月25日オープンした紅谷町有料駐車場(旧郵便局跡地)運営、管理は財団法人平塚市開発公社が行っている

土地開発公社を設立

土地の取得や造成・管理など

土地開発の問題は、市民生活に大きな影響を及ぼしている。本市は、市域の拡大と都市の発展に伴い、土地の取得や造成・管理など、多くの事業を行う必要がある。そこで、土地開発公社を設立し、これらの事業を一元的に実施することになった。

この公社は、市が出資する公営企業として設立される。主要な事業として、土地の取得、造成、管理、開発などが挙げられる。また、市が所有する公有地の有効利用を図ることも重要な任務である。

公社の設立は、市域の整備と都市の発展に大きく貢献するものと期待されている。

秋の祭り文化祭

本市は、10月19日(土)午後6時から、21日(月)午後6時まで、平塚市文化センターで「秋の祭り文化祭」を開催する。この祭りは、市民の憩いの場となるだけでなく、地域の文化を伝える重要な機会でもある。

会場では、各種の展示やパフォーマンスが行われる。また、市民の参加を促すための様々な企画も用意されている。この機会に、市民生活の豊かさを味わってほしい。

平塚市文化祭

- ◆見附台体育館会場
11月2日(土)～4日(月) 美術・書道・愛蔵品・民芸・写真・録音・人形・造形・模型・鉄道模型
◆梅屋敷会場
11月8日(金)～11日(月) 華道
- ◆市民センター会場
10月27日(日) 9:30 謡曲
11月1日(金) 15:00 自作映画、民謡、民舞
11月2日(土) 13:00 合唱、民謡、民舞
11月3日(日) 13:00 民謡、民舞
11月3日(日) 15:00 民謡、民舞
11月3日(日) 17:30 民謡、民舞
11月3日(日) 19:15 民謡、民舞
11月3日(日) 21:00 民謡、民舞
- ◆松原公民館会場
11月3日(日) 13:00 短歌
◆廣野公民館会場
11月17日(日) 12:00 川柳

産業まつり

新たに不用品交換会を

本市は、11月1日(日)に「産業まつり」を開催する。このまつりは、市民の生活の豊かさを高めるための重要なイベントである。また、新たに「不用品交換会」を開催し、市民の生活の利便性を向上させることにしている。

不用品交換会は、市民が不要になった品物を持ち寄り、交換を行うという形式で行われる。これにより、資源の有効利用と環境保護に貢献することができる。

アイデアがいっぱい

市長賞に輝く小沢・笹尾さん



第七回市域開発奨励賞の作品発表会。市長賞に輝いた小沢・笹尾さん。左から小沢さん、笹尾さん、その他の受賞者たち。

第七回市域開発奨励賞の作品発表会が、10月10日(日)に市役所で行われた。市長賞に輝いたのは、小沢さんと笹尾さん。彼らの作品は、市域の開発と発展に大きく貢献するものであった。

市長賞は、市域の開発と発展に大きく貢献した作品に贈られる。小沢さんと笹尾さんの作品は、市民生活の向上と都市の発展に大きく貢献するものであった。

行政相談週間

本市は、10月13日(土)から10月19日(金)まで「行政相談週間」を開催する。この期間は、市民の生活の悩みや問題を解決するための相談窓口が設けられる。

相談窓口は、市役所、区役所、町役所、公民館などに設けられる。市民は、この期間にこれらの窓口を利用して、自分の悩みや問題を解決することができる。

行政相談週間は、市民の生活の悩みや問題を解決するための重要な機会である。市民は、この期間に自分の悩みや問題を解決することができる。また、市役所、区役所、町役所、公民館などに設けられる相談窓口を利用して、自分の悩みや問題を解決することができる。

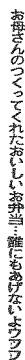
行政相談週間は、市民の生活の悩みや問題を解決するための重要な機会である。市民は、この期間に自分の悩みや問題を解決することができる。また、市役所、区役所、町役所、公民館などに設けられる相談窓口を利用して、自分の悩みや問題を解決することができる。

行政相談週間は、市民の生活の悩みや問題を解決するための重要な機会である。市民は、この期間に自分の悩みや問題を解決することができる。また、市役所、区役所、町役所、公民館などに設けられる相談窓口を利用して、自分の悩みや問題を解決することができる。

行政相談週間は、市民の生活の悩みや問題を解決するための重要な機会である。市民は、この期間に自分の悩みや問題を解決することができる。また、市役所、区役所、町役所、公民館などに設けられる相談窓口を利用して、自分の悩みや問題を解決することができる。

気軽に利用してください

- 市民相談室/市役所 ☎(22) 1700
一般法律相談・弁護士・毎月第3火曜日・13時～16時(人数制有限)
人権法律相談・人権擁護委員・毎月第1土曜日・13時～16時
行政苦情相談・行政相談員・毎月第1土曜日・13時～16時
登記相談・司法書士・毎月第2金曜日・13時～16時
宅地建物相談・弁護士・毎月第1金曜日・13時～16時(人数制有限)
心配ごと相談・民生委員・毎月第1、第3月曜日・9時～15時
高齢者職業相談・県社会福祉協議会職員・毎週水曜日・5時～16時
発明考案(特許)相談・発明士・毎月第2週目の月曜日・10時～15時
下請取引巡回あそび・県工業振興会職員・毎月第3木曜日13時～16時
消費生活相談・消費生活コンサルタント・毎週水曜日・10時～15時
- 教育研究所相談室
教育相談・教育研究所職員・月曜日～金曜日・9時～15時
◎受付時間の長いもの以外は相談開始時間から受付
- 福祉事務所相談室
母子相談・母子相談員・平日・9時～15時30分・常設
家庭児童相談・家庭児童相談員・平日・9時～16時・常設
青少年相談室/青少年課内
青少年相談・青少年相談員・平日・9時～16時・常設
- 県民相談室/湘南地区行政センター ☎(22) 2711
教育相談・毎週月・水・金・土曜日・9時～17時
交通事故相談・毎週水曜日・10時～16時(8時半受付)
宅地建物相談・毎月第1金・10時～16時(8時半受付制有限)
法律相談・毎月第2、第3、第4金曜日・13時～16時(8時半受付人数制有限)
内職相談・毎週火曜日・木曜日・9時～16時
高齢者職業相談・毎月第1、第3木曜日・10時～16時



保育園の
運動会

[illegible]

ボク負けないぞ！



銚わり……当るかな？

あなたもはいろら

退職金共済制度に補助金

市では小規模な経営者の方々が
が産業界を刺激し、市民生活に
をしようとする。共済会には
に対し補助金を出している。
これに佐賀県入りの言は「一
千四百万」と共の二割を
補助するもので、今年三月、昭四
十八年一月から合計五十六回の
掛金を支払われ事業に打ち
出す。市からは、見合、該當
者は、市から紙幣を得たので
中心で申請をしていくとい
て、申請、共同資金について
のやりとりに御座る。島、二
七〇の内額三八九へおすね

▽利権：半七郎（保人）
な。年内賞金は十月申分
のみを、詳しいのは昭和全
期版（電22・二五〇）
現場に役立っ

金型技術講座
照葉技術校ジタは、
度で役立つ（金技術講座）
を次のとおり開講する。
○次期：十一月一日～月18
日、五時～八時半、土曜
▽受付開始：十月六日まで
▽受講場所：市経済教育西

小企業経営改

善資金の融資

議所が小企業経営改善資金の
を行つてゐる。

▼対象・従業員数(事業主、家族従業員を除く)が、商業・サービス業では二人以下、製造業その他では五人以下の小企業者
▼融資額・二百万円(ただし資金については五十万円)
▼融資期間・三年以内(たか

釣大会の結果

第二回湘南潮来ハゼツリ大
九月十五日馬入川（湘南潮来
行われた。当日は七人もの
天狗が集まり、馬入川狭しと
わった。成績は次のとおり。
▼一般の部・一位 佐藤栄助
（村）・二位 綿谷良一（日村
村）・三位 佐野みきり（寒川町）

成績は次のとおり。

位 花水、三位 金目、四位
五位 大野、六位 岡崎、七
中康、八位 吉沢、九位 堀
位 金田

【バスケットボール】

▼男子の部・優勝 中康、二
位 花水、三位 大野、花水
▼女子の部・優勝 中康、一

門倉政雄組（市役所）・二
田宮章、横尾貞夫組（下）

▽B級ダブルス優勝 和田 三智子・藤組・二位 小林 隆秀明組（高岡波）
 男女子
 ▽シングルス優勝 瀬戸圭役所・二位 藤井ひとみ

云

コントロールと 平写生会

代理業者にご用心

電話の申込みは直接本人が

[illegible]

青色申告のすすめ

- 青色申告はこんなに有利（税額）
- | | |
|---------|----------|
| ・青色申告の人 | 78,700円 |
| ・白色申告の人 | 203,200円 |
- （所得：総額200万円で、家族従事者1人、仕入れ親類2人の場合の所得税・住民税・事業税の合計税額）
- 青色申告のできる人
- 事業所得（営業、農業、その他の事業）
不動産所得（地代、家賃の収入、山林所有者のある人）
- 青色申告についてのご相談は
- ・平塚税務署（TEL (22) 1400 内線42）
 - ・平塚青色申告会（TEL (22) 3222の）

平塚の観光風景写生コンクールと 湘南平写生会



主 題・平塚の風景と湘南平の風景で観光美
に優れた写真の写生作品展（発表表）

写 生 会・10月20日（日） 午前7時30分～午後
2時（雨天の場合10月27日）

会 場・湘南平上広場

作 品・小学生絵学年の部（1～3年生）、同高
学年の部（4～6年生）、中学生の部、
一般の部（高校生以上、幼児の部）

締め切り・11月9日 平塚市観光協会事務局
（市役所商工課内 浅間町9-1）
または市内観光文具組合加盟店へ

主 催・平塚市観光協会

川をきれいにする写真コンテスト



主 題・平塚の川（川と生活、川と子供、川を守る、川と自然）	送り先・平塚市役所町9-1 相模川をきれいにする協議会事務局
サイズ・白黒（4ツ切）、カラー（キャビネ以上）	（市環境部公衆課）
締切り・昭和50年2月15日	主 催・相模川をきれいにする協議会・

明珠院

平塚市飯島(いはいま)は元金田村に属した集落で、南金目の東にあたる農耕地である。

この飯島に明珠院という、天台宗の寺がある。本尊は釈迦であるが、古くは不動を主仏としたらしく、飯島山不動の称もある。開山の弘慶という僧は、延暦元年(1489)になくなっていてから、約500年を経た古い寺である。

この山門等は、いわゆる四つ足門で、桁行5 m、高さ3.5 m、突に堂々とした構えである。赤いペンキで塗ってあるが、氾濫(けやき)で、明徳にはわからないが、時代建造物として、専門研究者の調査を求めているまいものである。

この寺の23世住持得恩師は、板東第7番札所金目観音堂光明寺を23年間来修せられた僧でその間、金目観音堂修復資金調達のため、毎日ように平塚の街をはじめ、各地各処を勧誘して歩かれた。南金目の早川吉延さん(故人)といっしょに自転車で歴訪された姿がいまでも目に浮かぶ。いつともこや

などしない方であった。昭和25年2月10日、61歳で亡くなった。あの頃、朝飯良田という所化が、鳥羽閣の下で募金を手伝っていたことも思い出された。

明珠院の境内には、3基の塔がある。飯島の諸親久左衛門が、宝暦13年(1763)、生懸親長(12世)の請を承れて、三界万靈供養、彼衆求福を意図して宝置印塔を建立したという。

また、義親民栄が、安永3年甲午(1774)11月、大乗妙典一千部供養塔を建てている。

2基の塔の傍に、「奉納三陀羅尼、山王社大乗妙典老字石名所」が、嘉永元年(1848)4月に建立されている。銘によらず、この塔は豊後国杵築御山下品の産、大僧都法印真善によって、現在の八坂神社(飯島の鎮守)社地に建てられていたことがわかる。たぐいは明治初年、明治新政府の政略として強行された、神仏分離のときこに移されたものと考えられる。法印真善は、明珠院世代圖に載っていない。